令和９年度
宮城県公立高等学校
県外受験

宮城県教育委員会

目次

- 公立高校入試に関する情報の掲載
- 県外からの出願の原則
- 県外からの出願手続き
- 日程・概要
  - （１）県外からの出願承認申請
  - （２）出願希望調査
  - （３）第一次募集
  - （４）第二次募集
  - （５）全国募集選抜
  - （６）通信制課程　一期入学者選抜
- 中学校による調査書の提出
- 入試当日の所持品に関する留意事項
- 合否結果発表後の手続き等
  - （１）選抜結果の通知
  - （２）入学準備物
  - （３）合格後の手続き
- 出願する際の留意事項
- 公立高校入試に関する問い合わせ先

公立高校入試に関する情報の掲載

公立高校入試に関する情報の掲載

公立高校入試に関する情報

■教育指導第一班・第二班のページ
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/kyo-top.html

■令和９年度高校入試関係（教育指導第第二班）
https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-r9nyushi.html

公立高校入試に関する情報の掲載

ウェブ出願システムに関するURL

■志願者の手続の流れ（操作説明動画）
https://portal.ckip.jp/admin/miyagi/hs2026.html

■中学校専用ポータルサイト
https://portal.ckip.jp/mid/

県外からの出願の原則

県外からの出願の原則

・県外に住所を有する者
・県外の中学校※を卒業した者

やむを得ない理由

宮城県内の公立高校に出願

※中学校、これに準ずる学校、義務教育学校及び中等教育学校の前期課程を、以下「中学校」という。

「やむを得ない理由」とは

ア　住所の異動によるもの
　（ア）保護者の転勤等に伴う一家転住によって宮城県内に住所を異動せざるを得ない場合
　（イ）その他特別な家庭の事情によって宮城県内に住所を異動せざるを得ない場合

イ　その他
　上記アのほか県外に住所を有する者又は県外の中学校を卒業した者が、当該高等学校に就学することが、特にやむを得ないと認められる合理的事由がある場合

県外からの出願手続き

県外からの出願手続き

ウェブ出願システムによる手続き（概要）

＜中学校が最初に行う手続き＞
※　以下の作業を中学校で行う必要がありますので、宮城県の公立高校に出願する場合は、中学校へご相談ください。

１　代表アカウントの作成（中学校が行います）

中学校専用ポータルサイトの「アカウント作成」から代表アカウントを作成します。
（参照）ポータルサイト「出身校アカウント作成マニュアル」

２　教職員用アカウントの作成（中学校が行います）

「インターネット出願システム」に、代表アカウントでログインし、教職員用アカウントを作成します。
（参照）インターネット出願システムログイン後「ウェブ出願の手引（中学校用）」

３　生徒用アカウントの作成・配布　１２月１日～（中学校が行います）

・アカウント作成権限のある教職員アカウントでログインします。
・生徒用アカウントを作成し、生徒用アカウント通知書を印刷して、生徒に配布します。
（参照）インターネット出願システムログイン後「ウェブ出願の手引（中学校用）」

県外からの出願手続き

ウェブ出願システムによる手続き（概要）

＜出願者が行う手続き＞
中学校で生徒用アカウント作成後にウェブ出願システムにログインすることができます。

1　県外からの出願承認申請

2　基本情報の登録

3　出願先の登録、入学者選抜手数料の納付

※　詳しい手続きの流れや、ウェブ出願システムの操作方法等については、
以下のページに掲載している各資料を確認してください。

■令和９年度高校入試関係（教育指導第第二班）
https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-r9nyushi.html

（掲載資料）
〇入学者選抜要項　　〇操作説明動画
〇ウェブ出願の手引　　〇県外からの出願申請等の手引

日程・概要

日程・概要

（１）県外からの出願承認申請

受付期間

令和８年１２月１日（火）　から　令和９年２月１５日（月）午前１１時　まで

※ウェブ出願システムにより申請を行う。

（参考）出願までの流れ

出願承認申請　→　中学校による確認　→　高校による審査・承認　→

出願情報の登録等　→　中学校による確認　→　高校へ提出（出願）

日程・概要

（１）県外からの出願承認申請

登録内容

志願者氏名、現住所、生年月日、卒業見込年月、

保護者氏名、転居先住所、理由　等

「理由」記入上のポイント

次の３点を具体的に記入してください。

- ○　転居する事情が明確であること
- ○　一家転住によるものであること
- ○　宮城県内に確実に転居すること

日程・概要

（１）県外からの出願承認申請

「理由」の記入例

例１

私の父親は、株式会社〇〇に勤務しており、４月から宮城県〇〇市の工場への転勤が内示されました。そこで家族全員で宮城県に転居することになりましたので、宮城県の公立高等学校への出願を希望します。なお、転居先の住居については現在手配中で、〇〇市内に転居することを検討しています。

例２

私の祖母は寝たきりの状態のため、母が介護をすることになりました。父は現在の仕事の都合で単身で〇〇県に残りますが、私は中学校卒業後に母と兄弟と一緒に祖母宅（宮城県〇〇市〇〇町〇丁目〇－〇）に引っ越すことになりましたので、宮城県の公立高等学校への出願を希望します。

日程・概要

（１）県外からの出願承認申請

出願承認の申請校と各入試の出願校

〇公立高校への出願
　出願承認を得た方のみ、宮城県公立高等学校へ出願できます。

〇第一次募集への出願
　「宮城県公立高等学校出願承認」を行った高等学校から、他の高等学校に出願先を変更することができます。

〇全国募集選抜への出願
　「宮城県公立高等学校出願承認」を行った高等学校以外に出願先を変更することはできません。

〇第二次募集への出願
　第二次募集の出願に当たって初めて宮城県の公立高等学校への出願承認を得た場合には、出願を承認した高等学校から出願先を変更することはできません。

日程・概要

（２）出願希望調査

調査対象

宮城県内並びに岩手県及び福島県の県境隣接地域の中学３年生

調査期間

（中学生の登録期間）

令和８年12月10日（木）から令和９年１月11日（月）まで

（中学校の確認期間）

令和９年 １月12日（火）から１月14日（木）正午まで

調査結果の発表

令和９年 １月20日（水）

日程・概要

（３）第一次募集

出願期間

２月９日（火）から２月16日（火）午前11時まで

※ 基本情報（顔写真、氏名等）は、１月18日（月）から登録可能。

※ ２月９日（火）以降、出願先登録、入学者選抜手数料納付を行う。

※ 中学校で内容を確認し、 ２月16日（火）午前11時まで高校に提出。

※ 入学者選抜手数料の納付方法はクレジットカード決済、コード決済、コンビニ決済、ペイジーの中から選択可能。

受験票

２月19日（金）午後３時以降に、ウェブ出願システムにより印刷する。

日程・概要

（３）第一次募集

学力検査

〇学力検査は、３月３日（水）に実施する。

〇学力検査を実施する教科は、国語、数学、社会、英語及び理科とする。

月　日＼時　間	8:30	9:05	9:55	10:15	11:05	11:25	12:15	13:00	13:50	14:10	15:00
３月３日(水)	受付確認 諸注意	[1] 国　語		[2] 数　学		[3] 社　会	昼　食 休　憩	[4] 英　語		[5] 理　科	

面接・実技・作文

〇面接・実技・作文は３月３日（水）又は３月４日（木）に実施する。

日程・概要

（３）第一次募集

追試験の対象者

〇第一次募集の検査日当日に、学力検査や面接等をやむを得ない事由により受験できなかった方

・インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症の罹患者

・本人に帰責されない身体・健康上のやむを得ない事由等のある者

（風邪、月経随伴症、忌引き、自然災害、
試験会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合など）

追試験の実施日

〇学力検査は、３月９日（火）に実施する。

〇面接等は、３月９日（火）又は３月１０日（水）に実施する。

日程・概要

（３）第一次募集

合否結果の発表

○３月15日（月）午後３時に発表

※ウェブ出願システムで実施する。

日程・概要

（４）第二次募集

第二次募集実施校の公表

３月15日（月）午後３時

※ 高校教育課ウェブサイトの「令和９年度高校入試関係」に掲載する。

出願資格

・国公私立の高等学校等に合格していない方

・私立高等学校に合格したが、最終の手続を行っていない方

出願期間

３月16日（火）から３月18日（木）午前11時まで

受験票

３月18日（木）午後３時以降に、ウェブ出願システムにより印刷する。

日程・概要

（４）第二次募集

学力検査等

〇学力検査等は、３月19日（金）に実施する。

合否結果の発表

〇学校ごとに、３月19日（金）又は３月23日（火）に発表

※ウェブ出願システムで実施する。

日程・概要

（５）全国募集選抜

全国募集選抜の実施

「宮城県中新田高等学校」及び「宮城県南三陸高等学校」（以下「全国募集実施高等学校」という。）において、県外からの志願者を対象とした「全国募集選抜」を実施する。

出願資格

全国募集選抜に出願できる者は、次の①～③をすべて満たす者とする。

① 全国募集実施高等学校が所在する市町村及び地域での学びに関心があり、志願先高等学校への志願理由が明確であること。

② 志願者及び保護者が宮城県外に居住していること。

③ 志願者が志願先の全国募集実施高等学校への入学期日までに、宮城県内に居住する予定であること。

日程・概要

（５）全国募集選抜

出願承認申請　受付期間

令和８年１２月１日（火）から令和９年２月１５日（月）午前１１時まで

※ウェブ出願システムにより申請を行う。

出願承認申請　登録内容

志願者氏名、現住所、生年月日、卒業見込年月、

保護者氏名、転居先住所、理由、身元引受人に関する情報　等

身元引受人に関する情報の登録について

○ 自治体に依頼する場合　… 事前に自治体に申し込み、決定を受けたことを登録する。

○ 自治体に依頼しない場合 … 身元引受人の氏名、電話番号の登録が必要となる。

日程・概要

（５）全国募集選抜

「理由」の記入例

私は将来、地域に根ざした仕事をしたいと考えており、〇〇高等学校で行っている取組に大変興味を持っています。さらに深く学びたいので、〇〇高等学校への出願を希望します。

日程・概要

（５）全国募集選抜

出願期間

２月９日（火）から２月16日（火）午前11時まで

※ 基本情報（顔写真、氏名等）は、１月18日（月）から登録可能。

※ ２月９日（火）以降、出願先登録、志願理由書登録、入学者選抜手数料納付を行う。

※ 中学校で内容を確認し、 ２月16日（火）午前11時まで高校に提出。

※ 入学者選抜手数料の納付方法はクレジットカード決済、コード決済、コンビニ決済、ペイジーの中から選択可能。

受験票

２月19日（金）午後３時以降に、ウェブ出願システムにより印刷する。

日程・概要

（５）全国募集選抜

出願期間

２月９日（火）から２月16日（火）午前11時まで

※ 基本情報（顔写真、氏名等）は、１月18日（月）から登録可能。

※ ２月９日（火）以降、出願先登録、志願理由書登録、入学者選抜手数料納付を行う。

※ 中学校で内容を確認し、 ２月16日（火）午前11時まで高校に提出。

※ 入学者選抜手数料の納付方法はクレジットカード決済、コード決済、コンビニ決済、ペイジーの中から選択可能。

受験票

２月19日（金）午後３時以降に、ウェブ出願システムにより印刷する。

日程・概要

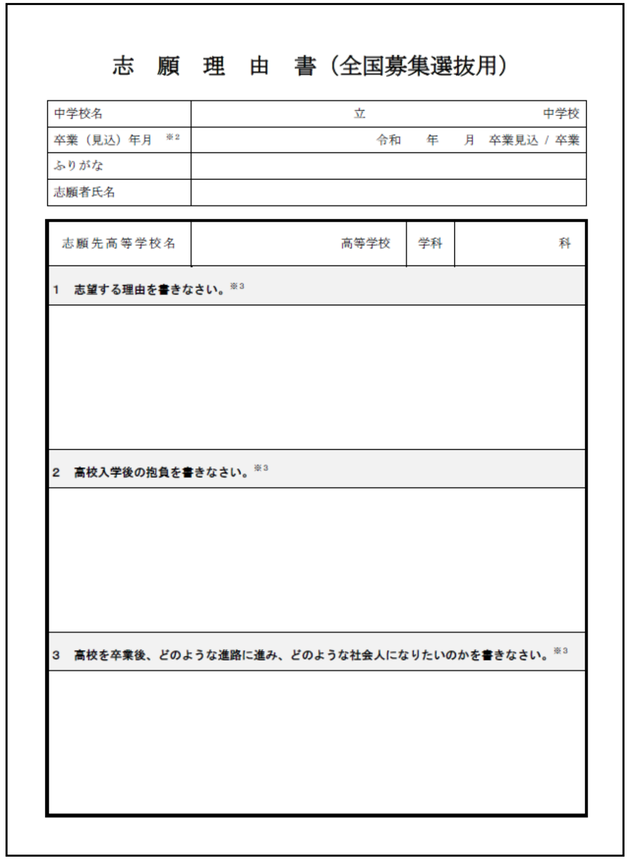
（５）全国募集選抜

志願理由書

○ 様式をダウンロードし、パソコン等で入力する。
※ 紙に印刷し、手書きすることも可能

○ 入力した志願理由書はPDF形式で保存し、
ウェブ出願システムに登録する。
※ 手書きした場合は、カメラ等で撮影した、
画像データをJPEG形式で登録可能。

令和９年度高校入試関係（教育指導第第二班）
https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-r9nyushi.html



志　願　理　由　書（全国募集選抜用）

中学校名	立　　中学校
卒業（見込）年月 ※2	令和　　年　　月　卒業見込 / 卒業
ふりがな	
志願者氏名	

志願先高等学校名	高等学校	学科	科

1　志望する理由を書きなさい。※3

2　高校入学後の抱負を書きなさい。※3

3　高校を卒業後、どのような進路に進み、どのような社会人になりたいのかを書きなさい。※3

日程・概要

（６）通信制課程　一期入学者選抜（令和９年春募集）

出願期間

３月９日（火）から３月１７日（水）午前11時まで

※ 基本情報（顔写真、氏名等）は、１月18日（月）から登録可能。
ただし、２月１６日（火）午前１１時～２月２１日（日）は除く。

※ ３月９日（火）以降、出願先登録、志願理由書登録、入学者選抜手数料納付を行う。

※ 中学校で内容を確認し、３月17日（水）午前11時まで高校に提出。

※ 関係書類送付用封筒を持参又は郵送により提出する。持参する場合、３月12日（金）～３月14日（日）は除く。

出願手続を行う際には、美田園高等学校入学案内も併せて確認すること。

日程・概要

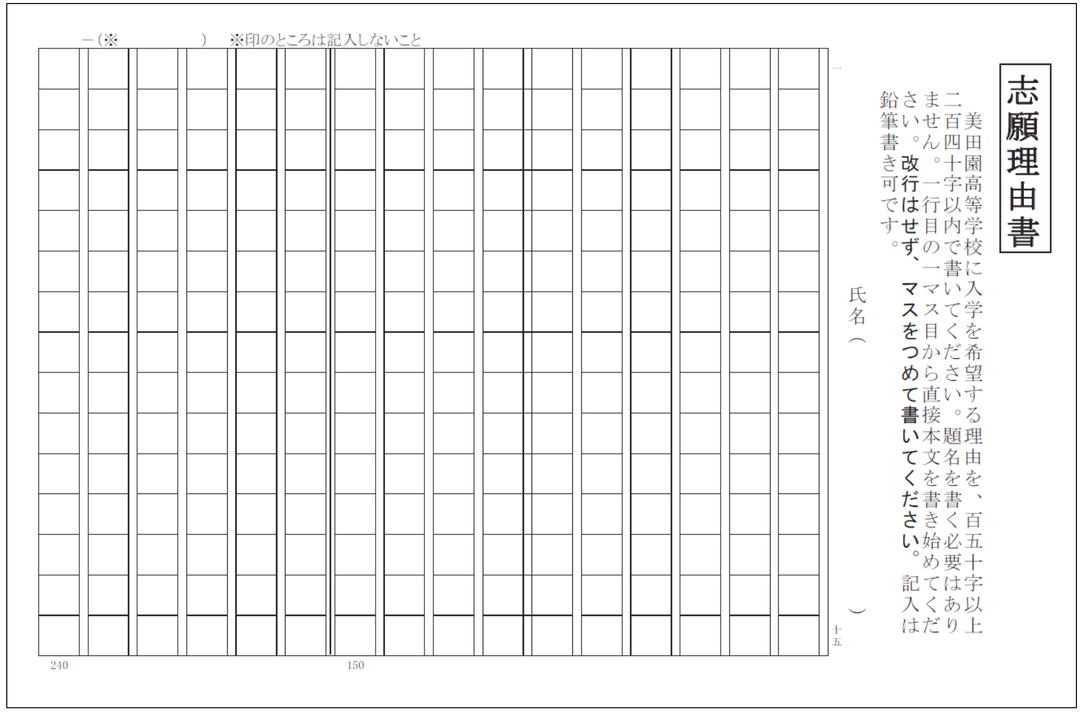
（６）通信制課程　一期入学者選抜（令和９年春募集）

志願理由書

○ ダウンロードした様式を印刷し、記入（手書き）する。

○ 記入した志願理由書をPDF又はJPEG 形式でウェブ出願システムに登録する。

令和９年度高校入試関係
（教育指導第第二班）



日程・概要

（６）通信制課程　一期入学者選抜（令和９年春募集）

受験票

受験票の交付後に、ウェブ出願システムにより印刷する。

面接

３月18日（木）、３月19日（金）、３月23日（火）の３日間のうち、美田園高等学校長が指定した日時に行う。

合否結果の発表

３月25日（木）午後３時にウェブ出願システムにおいて行う。

不明な点については、美田園高等学校にお問い合わせください。
美田園高等学校　TEL：022-784-3572

中学校による調査書の提出

中学校による調査書の提出

【令和９年度　入学者選抜要項　p.５１、５２】

調査書作成上の留意事項

中学校長は、正確公正を期して調査書を作成するため、校内に調査書等作成委員会を設置すること。

調査書の作成に当たっては、所定の生徒指導要録等に基づいて、生徒に関する客観的な資料となるよう十分留意すること。

※　令和９年度の入学者選抜においては、文部科学省「高等学校入学者選抜等における配慮事項等について（８文科初第 882 号令和８年６月 30 日）」に基づき、対応するものとする。

Ⅰ　記入上の全般的注意

1　調査書の作成に当たっては、ウェブ出願システムから取得する登録用データを用いて行う。

2　令和９年３月卒業見込みの者の調査書には、令和９年１月 31 日までの事項を記入する。
なお、調査書の発行日は、令和９年２月１日以降（２月１日を含む）の日付とすること。

3　数字は、すべて算用数字を用いる。

4　調査書には、氏名、ふりがな、生年月日、卒業（見込）年月、学校名、校長氏名、記載責任者氏名を記入する。
※　中等教育学校前期課程においては、卒業（見込）年月を「修了見込」又は「修了」として記入する。

5　作成した調査書は、必ず一覧表等を印刷した上で生徒指導要録等の原本と相違ないかを複数の担当者で照合、確認すること。ただし、氏名については JIS 第１水準、第２水準の漢字に置き換えて記入してもよい。

Ⅱ　各項目記入上の注意

1　各教科の学習の記録
１年から３年までの評定を生徒指導要録等に基づき**５段階**で記入する。

2　総合的な学習の時間の記録
学習活動及び学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を生徒指導要録等に基づき総合的に記入する。

3　行動の記録
第３学年について記入する。項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる状況であると判断される場合」に、○印を記入する。

4　特別活動等の記録
特別活動等における生徒の活動状況について、次の（１）～（４）に該当する事項を適宜番号で示し、事実及び所見を記入する。

（１）スポーツ活動
校内外の活動において、特に優れた体育的能力を有する者（これまでの中学校体育連盟等の運動競技会において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

（２）文化活動
校内外の活動において、特に優れた文化的能力を有する者（これまでの芸術作品展示会や発表会等の文化的活動において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

（３）社会活動
中学校の特別活動などにおいて、継続的に活躍するなど、特に優れたリーダー性を有する者

（４）ボランティア活動
校内外において１年以上の長期間にわたり奉仕的活動に携わり、その活動が特に顕著であると認められる者

6　特記事項
次の項目で該当する事項があれば、適宜番号を示して記入する。
（１）配慮申請書、副申書及び評定に代わる学習の記録を記載した別紙等の有無に関すること
（２）就学中の転・編入学に関すること
（３）各教科の学習状況に関すること
（４）行動の記録に関すること
（５）健康状態に関すること
（６）進路に関すること
（７）過年度卒業生が卒業した中学校の統廃合に関すること
（８）その他

7　県外からの出願者、全国募集選抜の出願者、海外帰国者等の出願者、過年度卒業生の出願者、岩手・福島の県境隣接協定に基づく出願者、特別支援学級からの出願者、社会人特別選抜の出願者、連携型選抜出願者及び東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願者については、それぞれ**県外**、**全国**、**海外**、**過卒**、**県境**、**特支**、**社会人**、**連携**及び**区域外**を登録する。例えば、県外からの過年度卒業生が出願する場合は、**県外**及び**過卒**を登録する。
※　ウェブ出願システムにおける出願手続を行うことで、自動的に登録される場合もある。

Ⅲ　その他

1　記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができる。

2　令和３年３月末日までに中学校を卒業した者については、生徒指導要録の「学籍に関する記録」に相当する内容のみ記入する。
なお、卒業証明書をもって調査書に代えることができる。

令和９年度高校入試関係
（教育指導第第二班）

入試当日の所持品に関する留意事項

入試当日の所持品に関する留意事項

（１）携帯電話、スマートフォン及びタブレットやスマートウォッチ等の通信機能を有する機器の持込は禁止しています。やむを得ず検査会場に持ち込む場合には、受験生本人が、「受験番号」と「氏名」を記入した封筒を持参し、電源を切ってから封筒に入れて封をし、会場の受付に預けてください。

（２）受験生が当日持参するものとして「腕時計」があります。その際、アラームや時報等の音が鳴る機能や、通信機能を有する腕時計の持参は避けてください。やむを得ず音が鳴る機能を有する腕時計を持参する場合は、事前にアラームを確実に切るなどして、音が鳴らないよう注意してください。

（３）学力検査を受ける際、分度器（分度器機能付きの定規を含む）の使用や、計算、翻訳、辞書、通信、録音等の機能を有する機器類（スマートフォン、スマートウォッチ等を含む）の使用は認めません。その他、アラーム音を発するなど検査の公正を欠くおそれのある物も同様です。

合否結果発表後の手続き等について

合否結果発表後の手続き等について

（１）合否結果の通知

○ 中学校長宛ての結果通知書、合格者宛ての合格通知書は、ウェブ出願システムにより送付されます。

（２）入学準備物

○ 合格者は、学力検査当日に配布される受験先高等学校からの文書に基づき、入学準備物を受け取ってください。

（３）合格後の手続き

○ 入学誓約書のダウンロードと印刷、入学金の納付は、ウェブ出願システムで行います。

○ 合格後の詳しい手続方法については、各高校の指示に従ってください。

○ 本人及び保護者の住民票の写しを入学した高校に提出することになります。
入学式までに、宮城県に転居後の住民票の写しを御準備ください。
なお、出願や受験の時点で住民票を異動しておく必要はありません。

出願する際の留意事項

出願する際の留意事項

◆宮城県では、公立高等学校への出願は、志願先が第１志望であることを前提としています。

◆第一次募集で合格後、第二次募集で他の公立高等学校へ出願することはできません。

◆私立高等学校や高等専門学校への入学などを理由として合格を辞退することは想定していません。

以上のことを踏まえ、合格した場合には確実に入学の手続きを進めていただきますようお願いします。

公立高校入試に関する問い合わせ先

公立高校入試に関する問い合わせ先

入試制度に関するお問い合わせ

■県立高等学校
　→　宮城県教育庁高校教育課　　電話　022-211-3649

■仙台市立高等学校
　→　仙台市教育局学校教育推進部高校教育課　　電話　022-214-8422

■石巻市立高等学校
　→　石巻市教育委員会学校教育課　　電話　0225-95-1111（代表）

ウェブ出願システムの操作方法に関するお問い合わせ

■株式会社アットシステムサポート窓口
　電　話　　0120-569-041　（フリーダイヤル）
　メール　　ckip-help-miyagi@atsystem.jp
　受付時間　9：00～17：00（土日祝日、12月29日～1月3日を除く）
　対応言語　日本語のみ

動画作成ソフト：Canva